

お客様各位

2026 年 7 月 30 日
株式会社 EP ファーマライン

EP ファーマライン、国際認証 ISMS (ISO/IEC 27001) および QMS (ISO 9001) 認証を取得 —— 情報セキュリティと品質の両面からマネジメント体制を強化 ——

医薬・医療業界に特化した総合 BPO 企業である株式会社 EP ファーマライン（所在地：東京都豊島区、代表取締役社長 伊勢由多可 以下「当社」）は、このたび情報セキュリティマネジメントシステムの国際的な規格である ISMS (ISO/IEC 27001)、および、品質マネジメントシステムの国際的な規格である QMS (ISO 9001) の認証を取得いたしました。

本認証取得により、情報セキュリティの確保とサービス品質の向上を両立する体制を整備し、安全性と品質の両面から、医療・ヘルスケア領域における信頼性の高いサービス提供をより一層推進してまいります。

■ 認証取得の背景

近年、医療・ヘルスケア分野においては、個人情報をはじめとする機微な情報の適切な管理と、サービス品質の継続的な向上が強く求められています。こうした社会的要請を踏まえ、当社では全社的なマネジメント体制の整備および業務品質の向上に取り組んでまいりました。

■ 認証取得に向けた主な取り組み

本認証取得に当たり、以下のような取り組みを実施いたしました。

- 情報資産の洗い出しおよびリスクアセスメントの実施
- 情報セキュリティおよび品質に関する社内規程・ルールを整備・見直し
- 業務プロセスの可視化・標準化および品質管理手順の明確化
- 内部監査体制の構築・強化
- 従業員向け教育・研修の実施および意識向上施策の推進

これらの取り組みを通じて、組織全体での継続的な改善を可能とする運用基盤を整備いたしました。

■ 認証取得の意義

ISMS (ISO/IEC 27001) および QMS (ISO 9001) は、いずれも国際標準に基づくマネジメントシステムであり、企業の管理体制が一定の基準を満たしていることを第三者機関が認証するものです。

ISMS は情報資産を適切に管理し、セキュリティリスクに対応するための仕組みであり、QMS は業務の標準化と継続的改善を通じてサービス品質の向上を実現するための仕組みです。

当社は、本認証取得を通じて、国際基準に準拠した体制のもと、「情報を守る」と「品質を高める」を両立したサービス提供を実現しております。

■ 今後の取り組み

当社は今後も、ISMS および QMS のマネジメントシステムを適切に運用し、情報セキュリティのさらなる強化とサービス品質の向上に継続的に取り組んでまいります。

医療・ヘルスケア領域において、患者様や医療従事者の皆様に安心してご利用いただける、信頼性の高いサービスの提供を目指してまいります。

■ 認証情報

情報セキュリティ ISMS



認証規格	ISO/IEC 27001
登録番号	JUSE-IR-553
適用範囲	全社
認証日	2026 年 7 月 29 日
登録機関	日科技連 ISO 審査登録センター
認定機関	情報マネジメントシステム認定センター

品質マネジメント QMS



認証規格	ISO 9001
登録番号	JUSE-RA-2286
適用範囲	事業本部（営業支援室除く）、 メディカルコンタクトセンター本部、 メディカルソリューション本部 （オペレーションマネジメント室除く）、 品質管理部、品質マネジメント部
認証日	2026 年 7 月 29 日
登録機関	日科技連 ISO 審査登録センター
認定機関	日本適合性認定協会

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 EP ファーマライン 総合企画室

TEL : 0120-861-664

E-Mail : epl@eppharmaline.co.jp